

まちの情報とエネルギーを発信する

広報

おいしい

Oi Town Public Relations

9

2016.9.1

vol.612

よやいこの舞〜！



上大井駅のひょうたん収穫



8月21日(日)に上大井駅で、ひょうたんの収穫が行われました。栽培・管理をしているのは大井町ひょうたん文化推進協議会会長の白石康夫さんと岩田邦司さん。この日は4人の女性会員もお手伝いし、約180個のひょうたんが収穫できました。

まちの情報とエネルギーを発信する広報おおい

CONTENTS vol.612 September 2016

- 03 第30回大井よさこいひょうたん祭
- 06 夏休み子どもチャレンジウィーク
- 07 地域緑化制度／B型肝炎ワクチン定期接種
- 08 自殺予防週間／守るべき犬の飼育マナー
- 09 まちかど Report
- 10 おおいお店 NAVI 開設
- 11 国民年金の豆知識／保険証の更新
- 12 TOWN TOPICS
- 13 プチ☆Photo News
- 14 教室からこんにちは／まなびやそうわ
- 15 町長発詞／笑顔特派員コラム
- 16 保健師MEMO／まちの文芸
- 17 図書館だより／おたより紹介
- 18 まちがいさがしに挑戦
- 19 9月の行事予定／編集おおい
- 20 御殿場線沿線写真コンテスト／おおい自然園

天使のほほえみ Angel smile



「いっしょにあそぼ〜♪」

小俣 昌広くん(2才2か月)(西大井)

3歳までの天使の写真を募集!

写真と写真のコメント、子どもの名前(ふりがな)、生年月日、電話番号、自治会名を添えて、町民課へ持参またはメールでご応募ください。

町民課 ☎ 85-5004

mail: kouhou1@town.oi.kanagawa.jp

よさこいに思いを込めた夏
大井よさこいひょうたん祭



ジュニア&キッズダンスフェスティバル
大賞「CRAY★BRATZ」



よさこいひょうたん踊りコンテスト
ひょうたん大賞・高知県知事賞「乱気流」





全力で舞い踊る～



8月6日(土)に大井町最大のイベント、「第30回大井よさこいひょうたん祭」が開催されました。

今年では会場を楸ブルックスホールディングス大井事業所に移して開催。また、町制施行60周年、祭り開催30回目を記念した打ち上げ花火があり、これまでとはひと味変わった祭りとなりました。

夏の日差しが照りつけ、夜になっても熱がこもる、とても暑い日となりましたが、各チーム気持ちは込めた力いっぱい踊りを披露し、大いに盛り上がった祭りとなりました。





かつのぶ
中村勝信

第30回大井よさこいひょうたん祭実行委員長

第30回大井よさこいひょうたん祭にお越しいただきました多くのお客さま、踊り・ダンスチームの皆さま、また、スタッフのご協力をいただき、祭りを開催できましたことに、厚く御礼申し上げます。

ブルックス大井事業所に会場を移すことには、大きな決断、不安もあり、さまざまな課題もありましたが、無事にひょうたん祭を開催でき、ほっとしているところです。

ひょうたん祭は、上大井駅前での盆踊り大会から始まり、場所を湘光中、役場へと変えながら現在に至ります。長い間祭りを開催していくためには、同じことをするだけでなく、新しいことにチャレンジし、発展させていく必要があります。来年の祭りに向けても、新しい企画を取り入れていきたいと思っておりますので、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



ジュニア&キッズダンスフェスティバル結果

大賞	CRAY ★ BRATZ
金賞	ALL GOOD KIDz
銀賞	EKOLU LADY
銅賞	湘南宝島 DS 花組
パフォーマンス賞	FILLYS
チームワーク賞	ボディ Jr

よさこい踊りコンテスト結果

ひょうたん大賞	乱気流
高知県知事賞	
正調踊り最優秀賞	いせはら舞呼
神奈川県知事賞	
金賞	湘南宝島 DS 花組
町内チーム優秀賞	和
銀賞	ラヴリィ・キッズ B
正調踊り優秀賞	新宿よさ来い連
大井町長特別賞	聯
大井町議会議長特別賞	HADANO 乱舞「翔」
銅賞	さがみ信用金庫「翔舞」
審査員特別賞	根岸下笑舞連
審査員特別賞	ラヴリィ・キッズ A
審査員特別賞	踊人 ~ ODORINCHU ~
審査員特別賞	メドレー響

すいっぴーと町の笑顔特派員に就任した杉田さんことスベリー・マーキュリーも登場。



夏を満喫! 夏休み子どもチャレンジウィーク



子ども水泳教室

7月28日(木)～8月3日(水)
上大井小学校プールで、小学2・3年生がオリンピック選手の指導もしていた講師に、基礎から泳ぎ方の指導を受けました。最終日には25mを泳ぎきるまで上達した児童もいました。



子ども科学教室

7月27日(水)
生涯学習センターで、静電気の実験や野菜や果物、木炭を使った電池作りをし、電気について学びました。また、どのようにしたら電気が多く流れるのかを参加者自らが考え実験していました。



親子木工教室

7月24日(日)
生涯学習センターで、大工さんに工具の使い方を教えてもらいながら、船、CDラック、鳥の巣箱、小物入れから1つを選び、親子で作りました。物づくりの楽しさを感じるひとときとなりました。



川の生きもの観察会

7月23日(土)
足柄紫水大橋付近で、採取した川の生きものを観察し、スケッチしました。水中で泳いでいる魚を観察することもでき、川を楽しんだ大満足の観察会でした。



おおい課外塾
「おおい歴史探検隊」

8月1日(月)
生涯学習センターで、オーブンを使ってオリジナルのミニ土偶形容器を焼き上げました。国の重要文化財として指定されている中屋敷遺跡の土偶形容器についても理解を深めるよい機会となりました。



おおいゆめの里
自然観察会(夏)

7月30日(土)
ゆめの里で、夏の動植物を観察しました。巣立ち間近なツバメのひなを観察したり、カラムシの皮から繊維を取って糸につむいだりする話題は、興味をそそり、夏らしい観察会となりました。



図書館員体験

7月28日(木)・8月3日(水)・5日(金)
図書館で、本の貸し出しや返却、新しい本の受入れ作業などの図書館業務を体験しました。普段は分からない図書館の仕事をしみながら体験できました。



親子料理教室

8月3日(水)
生涯学習センターで、おにぎらず、コロコロカラフルサラダ、かぼちゃ白玉フルーツポンチを作りました。親子で作った料理だったので、ひときわおいしく感じたかな!?



つくってあそぼう!

8月2日(火)
生涯学習センターで、子どもから大人までが一緒になって、竹細工、ブンブンごま、風車などをつくったり、3Dブロックを用いて自由に工作をしたりして楽しみました。



防災体験教室

8月2日(火)
午前は陸上自衛隊駒門駐屯地(御殿場市)で、自衛隊活動の講話や車両見学、午後は神奈川県総合防災センター(厚木市)で、地震や強風などを体験し、「防災」を考えるきっかけとなりました。

みんなで作る色のあるまち

地域緑化制度

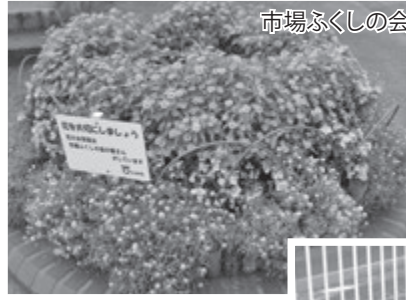
町では、町内の緑化を進めています。

公園や自治会館などに花が植えられているのを見たことはありませんか？これらの多くは、地域緑化制度を利用して植えたものです。

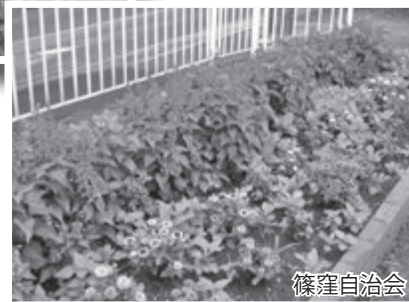
地域緑化制度は、地元有志の方が育てた花の苗を団体などに無料で配布したり、花の苗の購入に係る費用を補助したりして、まちに花や緑を広げていくための制度です。

花を植え、緑化を進めていくことは、美しい町並みを形成するだけでなく、植物が二酸化炭素を吸収することで地球温暖化防止対策に有効であると言われています。

実施団体の募集は例年4月頃に行っています。皆さんも、自分の手でまちに彩りを加えてみてはいかがでしょうか。



【協力団体一例】



生活環境課 ☎ 85・5010

大切な赤ちゃんのために

B型肝炎ワクチンの

定期接種が始まります

子育て健康課 ☎ 83・8011

平成28年10月1日から、1歳になるまでの赤ちゃんを対象にした予防接種「B型肝炎ワクチン」が定期接種となります。

対象は平成28年4月1日以降に生まれた0歳児で、1歳になる前に3回の接種を終える必要があります。

1回目の接種から3回目の接種を終えるまでには、おおよそ半年間かかります。1歳を過ぎると、定期接種の対象外となってしまうので、スケジュールをよく確認し、計画的に予防接種を受けるようにしてください。

注意

平成28年4、5月生まれの赤ちゃんで、平成28年10月1日の定期接種開始以降、初めてB型

肝炎ワクチンを受ける赤ちゃんは、10月時点ですでに生後4～5か月を経過しています。1歳になるまでの期間が短く、接種日程の管理が重要となりますので、お早めに主治医とご相談ください。

なお、平成28年4～8月生まれの対象者には個別に通知します。



母子手帳の予防接種スケジュールを確認して、計画的に予防接種をしていきましょう。

こんなサインに注意！うつ病を疑うポイント

- ◆次のようなことのいくつかが2週間以上続いている
 - ・疲れているのに眠れない、朝早くに目覚める
 - ・気分が憂うつ、気分が重い
 - ・イライラして、何かにせき立てられているようで落ち着かない
 - ・悪いことをしたように感じて自分を責める、自分には価値がないと感じる
 - ・何をしても楽しくない、興味がわかない・思考力が落ちる
 - ・死にたくなる など
- ◆周りから見てわかるサインもあります
 - ・表情が暗い
 - ・涙もろくなった
 - ・反応が遅い
 - ・落ち着かない
 - ・飲酒量が増える
 - ・朝の方が調子が悪い など
- ◆身体に出るサインもあります
 - ・食欲がない
 - ・身体がだるい
 - ・疲れやすい
 - ・動悸
 - ・頭痛や肩こり
 - ・性欲がない
 - ・胃の不快感 など



気力や頑張りですべて「うつ」を克服するのは困難です

こころの電話相談

☎ 0120-821-606

平日 9時～21時 (受付 20時45分まで)

土・日・祝日・年末年始を除く

「いのちと心の講演会」

日時：12月5日(月) 13:30～15:30

場所：保健福祉センター

講演内容の詳細は今後の広報に掲載します。お申し込みのうえ、ご参加ください。

どんなことでも、ひとりで悩まずに誰かに相談をしてください。

相談窓口の一覧は神奈川県ホームページでも見ることが出来ます。

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f70211/>



介護福祉課

☎ 83・8011

マナーを守って 犬との暮らしをもっと楽しく！

最近、ペットに関する鳴き声や臭いなどの苦情が多く寄せられています。犬を飼うことはとても楽しいものですが、近所で生活している人への配慮は大切です。他の人への迷惑とならないよう、マナーを守り、責任をもった飼育をお願いします。

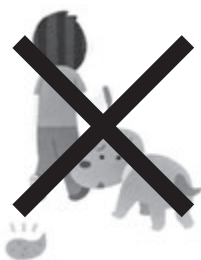
守るべき飼育マナー

- ・飼い主の方は、しつけをする、散歩の際には必ずリード(引き綱)を着けるなど、周囲の方へ配慮する。
- ・犬のフンは飼い主が責任をもつて必ず片付ける。
- ・散歩の際には、ペットボトルなどに水を入れて持ち歩き、おしっこをしたら必ず洗い流す。

飼い方・しつけの相談は

神奈川県動物保護センター

☎ 0463-58-3411



生活環境課

☎ 85・5010



子どもエコ・スクール始まる

今年も子どもエコ・スクール(町生活環境課主催)が始まりました。この講座は全5回で、夏休みに4回行い、12月にはお台場のエコプロダクツ展へのバスツアーがあります。

参加した15名の子どもたちは元気よく学び、良く発言し、友達やスタッフといろいろな話をして“環境”への理解を深めていきました。

8月9日(火)の1回目は電気について学び、電気のはたらき、再生可能エネルギー、待機電力、電球比較などを体験的に学んだあと、エコ家族とムダ家族の絵から25項目ものムダを発表し合い、学びの結果をエコ宣言として発表しました。最後にはソーラーオルゴールを作成して持ち帰りました。

10日(水)の2回目は一寸木おい自然園長の案内で、ブルックスまで歩きながら動植物や地形・地層の観察を行うとともに、大井小学校発祥の地、坊村水道の碑、秘密の景観スポットなどを訪れました。ブルックスでは展望室に入れていただき、大井町の地形、緑地管理、未病プロジェクトについての説明を受けました。帰路は吾妻山を回って、盛りだくさんの体験をしてきました。

12日(金)の3回目は回収された古紙の行方について、

(株)二見の古紙センターの施設見学、古紙の再生を学び、紙すきでハガキ作りを体験しました。23日(火)の4回目は学んだことをまとめ、5回目は12月のエコプロダクツ展へのバスツアーです。

子どもたちがエコについて体験的に楽しく学び、自ら発見し学んだことを生活に活かしていくことで、自分のできる範囲で郷土の自然を守り、地球温暖化防止に貢献していける人材となってくれることを祈っています。



- ① 1回目 電気の実験
- ② 2回目 植物を観察
- ③ 3回目 紙すき体験

(まちかどリポーター 水野和則)

2016年 ブルックスで行われたひょうたん祭

8月6日(土)、ひょうたん祭の会場が役場周辺から変わり、ブルックスの体育館前駐車場と西側道路を会場として行われました。会場へは、役場から10分間隔で出ているシャトルバスに乗って行きました。

日が落ち、周辺が暗くなり始める頃になるとステージ前は観客で一杯となり、賑わいを増していきました。流し踊り会場でも熱を帯びた踊りが展開していました。よさこい踊りコンテスト後には、大井町を覆うように花火が打ち上がり、今年よさこいひょうたん祭が終了しました。

祭に参加した自治会の方に感想を聞いてみました。「照明にもう少し明るさがほしかった」「ステージと流し踊り会場のつながりが悪かったが、会場全体はコンパクトにまとまっていた」「仮設トイレが和式ばかりだったので、洋式もほしかった」「子どもたちの安全が不安だったが特に問題は起きなかつたので良かった」「移送

バス乗り場、行き先がわかりづらかった」など、会場が変わったことで問題点はいろいろあったようです。

来年もさらに良い祭りになるよう、改善すべき点はあると思いましたが、町外から多くのよさこい踊りチームが集まり、グローバルなお祭りになっていく兆しのようなものを感じました。



(まちかどリポーター 檜佐義明)

町内のお店を町ホームページでご紹介 「おいおい店NAVI」開設

地域振興課 ☎ 85-5013

町HPに町内の店舗や事業所等を紹介する「おいおい店NAVI」を開設しました。

このページでは、お困りごとに合わせてお店を探すことができ、地図で場所を確認することもできます。

お店情報はまだ十分ではありませんが、これから徐々に増やしていき、利便性を高めていきます。

町ホームページ



あなたのお店を「おいおい店NAVI」に掲載しませんか

掲載内容：店舗・事業所の基本的な情報

対象者：大井町商工振興会に加入し、町内にお店・事業所がある店舗（一部非対象の業種があります）

申込方法：申込書を地域振興課にメールかFAXで
メール shinkou@town.oi.kanagawa.jp
FAX 82-3295

店舗外観写真のデータは、メールか地域振興課にお持ちください。

掲載料：無料

※ 詳細は、おいおい店NAVIページ内の「おいおい店NAVIへの掲載について」をご覧ください。地域振興課にお問い合わせください。

ここをクリック

特定健診は 毎年受診しましょう

町民課 ☎ 85-5007

特定健康診断は、メタボリックシンドロームに着目した健康診断です。

ご自身の生活習慣を振り返る大切な機会となりますので、年に1度は必ず特定健診を受診しましょう。

フェイスブックで情報発信中

大井町の魅力を発信するため、町のフェイスブックページで随時情報を発信しています。

ぜひ、多くの方の「いいね!」をお願いします。

町のホームページからもご覧いただけます。

<https://www.facebook.com/ooi.town/> を **検索**



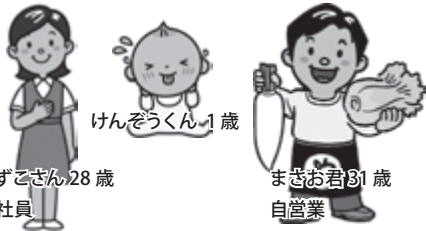
新しい仲間が加わりました! 「おーい!元気会」運営サポーター

介護福祉課 ☎ 83-8011

6月から開催された「おーい!元気会」運営サポーター育成講座の修了式が7月27日(水)に行われ、3名の新しいサポーターが誕生しました。

「おーい!元気会」は、月2回程度近くの自治会館などで、おおむね60歳以上の方を対象に、軽体操や趣味活動を行うことで外出の機会を提供し、自立した生活を支援する活動をしています。





未納していると将来年金
がもらえないんだね



国民年金の豆知識

日本年金機構小田原事務所 ☎ 22-1391
町民課 ☎ 85-5007

保険料を納めることが経済的に難しいとき

所得が少ないなど、国民年金保険料を納めることが難しい場合には、国民年金保険料免除・納付猶予制度の手続きをお願いします。

保険料免除や、納付猶予になった期間は年金の受給資格期間（25年間）に算入されますが、全額納付した場合と比べて年金額が低くなります。年金額の計算は、表の通りです（納付猶予・学生納付特例は年金額に反映されません）。

保険料免除制度

本人、世帯主、配偶者の前年所得（1～6月は前々年）が一定以下の場合や失業した場合に免除されます。

保険料納付猶予制度

20歳から50歳未満の方で、本人、配偶者の前年所得（1～6月は前々年）が一定以下の場合や失業した場合に納付が猶予されます。（平成28年7月から、納付猶予の適用年齢が、30歳未満から50歳未満までに拡大されました。）

受給額する年金額を増やす

免除や猶予した保険料を後から納めれば（追納）、年金額を増やすことができます。

追納できるのは、追納が承認された月の10年以内です。3年度目以降に追納する場合は、加算額が上乘せられます。

平成 21 年 4 月以降

	老齢基礎年金		障害基礎年金 遺族基礎年金 (受給資格期間算入)
	受給資格期間	年金額への反映	
全額免除	算入される	2分の1	算入される
4分の3免除	算入される	8分の5	算入される
半額免除	算入される	8分の6	算入される
4分の1免除	算入される	8分の7	算入される
納付猶予 学生納付特例	算入される	反映なし	算入される
未納	算入されない	反映なし	算入されない

更新します

国民健康保険被保険者証（保険証）

現在お使いの保険証の期限は、9月30日までです。

町では、毎年10月に保険証を更新し、9月下旬までに新しい保険証を『簡易書留郵便』（※）で各世帯にお送りしています。

保険証が届きましたら、住所・氏名など記載内容に誤りがないか確認し、保険証裏面の注意事項をよくお読みください。また、保険証には臓器提供の意思表示欄がありますので、ご利用ください。

※保険証は大切なものですので、簡易書留郵便で確実にお届けします。配達時に不在の場合は、郵便局で一時保管されますので、郵便局の「郵便物お預かりのお知らせ」の連絡先に問い合わせ再配達してもらおうか、郵便局の窓口でお受け取りください。

◆カード用ケースを同封しましたので、保険証を入れてご利用ください。

手続きは忘れずに！

すでに職場などの社会保険に加入しているにもかかわらず保険証が届いた場合は、国民健康保険の脱退手続きをしていない可能性がありますので、町民課までお申し出ください。

町民課 ☎ 85-5007



制度をわかりやすく説明した国保手帳を同封していますので、ご覧ください。



スベリー・マーキュリー ▶
というネタを披露



笑顔特派員に就任！

7月28日(木)に役場で、県西地域活性化プロジェクトにおける未病を改善する取り組みを推進するため、町と株式会社よしもとクリエイティブ・エージェンシーが協定を締結しました。

「よしもと」所属芸人で南足柄市出身の杉田^{むねひろ}宗弘さん(コンビ名:こんには計画)が町の笑顔特派員に就任し、さっそく持ちネタを披露。取材会場で笑いを誘っていました。杉田さんには、今後、「笑い」と「笑顔」から未病を改善する活動をしていただきます。

テクノロジーを体験！

7月29日(金)に「子ども会 社会見学」(大井町子ども会育成者連絡協議会主催)が行われ、子ども会の小学6年生33人が三菱みなとみらい技術館と横浜クルーズを訪れました。

技術館ではシュミレーターやジオラマなどで最先端の科学技術を体験し、クルージングでは横浜の産業と歴史を学びながら海の景色も楽しめました。今回の見学で他の小学校の子とも仲良くなれました。



夏のおたのしみ おはなし会

7月30日(土)に生涯学習センターで「夏のおたのしみ おはなし会」が行われ、紙芝居ドリームとピアノ講師の深澤やよいさんが紙芝居やパネルシアターなどを披露しました。ピアノのリズムに合わせた手あそびでは、子どもの元気な声が会場を包み、紙芝居は子どもから大人まで話に聞き入っていました。また、参加したお子さんには、折り紙で作ったこまがプレゼントされるなど、楽しいひとときを過ごしました。

海の上で学び・交流しました

8月2日(火)～4日(木)の3日間、秦野市・中井町・松田町・二宮町・清川村・大井町の中学生95人が東海大学の海洋調査船「望星丸」に乗り、広域連携中学生交流海洋上体験研修に参加しました。

航海中には船内見学や海洋観測・講話があり、調査船の仕組みや海の生態系などについて学び、目的地の伊豆諸島の新島ではレクリエーションや海水浴をしました。

制約がある船上生活を通して、協力し合うことの大切さを学び、学校や学年を超えた交流ができました。



◀ 救命具の使い方を学ぶ

新島の海水浴場に ▶
到着



☆写真で1か月を振り返るコーナー☆

プチ☆Photo News



巨大ウナギ

7月下旬に町内在住の鈴木静しずかさんが酒匂川で、重さ約1.2kg、長さ約80cmもの巨大ウナギを釣りあげました。「50年以上とり続けているが、ここまで巨大なウナギは初めて」と話していました。



□■□

中学生議員 町に質問

8月8日(月)に初めての「中学生議会」が行われました。生徒は緊張の面持ちでしたが、しっかりと質問書を読み上げ、町長、課長の答弁にも再質問するなど、本物の議会さながらの、緊張感漂う中学生議会でした。



□■□

フットサル日本代表に

8月16日(火)にフットサル日本代表に選ばれた植松こうと晃都選手(湘南ベルマーレ所属・上大井在住)が、8月下旬にタイで行われる大会前に役場を訪れ、町長から激励を受けました。



□■□

初代ひょうたんトロフィー

その年のひょうたん大賞チームに渡るトロフィーが、祭り開催30回を記念して新しく作りかえられました。これまでの初代トロフィーはその役割を終え、役場地域振興課窓口に展示されています。



□■□

防災用資材の寄付

足柄建設業協会より、防災用資材として、ブルーシート35枚が寄付されました。町の防災活動に活用させていただきます。



2年連続総合優勝!!

7月24日(日)・31日(日)の2日間、「第65回足柄上郡総合体育大会」(足柄上郡体育協会連絡協議会主催)が開催され、足柄上郡5町の各町代表チームは総合優勝を目標に、11種目の競技を競いました。

選手団の健闘の結果、大井町は昨年を上回るポイントで、見事2年連続の総合優勝に輝きました。

【種目別優勝】

サッカー、バドミントン、陸上競技、卓球

【男女別種目優勝】

女子ソフトボール、男子バレーボール



総合順位

優勝	大井町	41.5 ポイント
準優勝	松田町	37.5 ポイント
第3位	開成町	34.0 ポイント
第4位	山北町	26.0 ポイント
第5位	中井町	19.0 ポイント



「豊かな自然と温もりのある地域に見守られて」

相和幼稚園の子どもたちは、体を動かす遊びが大好きです。幼稚園のさまざまな遊具を使って元気に遊んでいます。

6月には、わらべうたとリトミックの遊びを行いました。わらべうたは、子育ての知恵や人を育てるためのうたであるとい



われています。年中さくら組の子どもたちは「かくかくかくれんぼ」というたがお気に入り、

「かくかくれんぼ ちゃわんに おたふく すつぺらぼん」と調子よく歌いながら遊んでいました。また、相和幼稚園では定期的に、音楽に合わせていろいろな動きをしながら遊ぶリトミックを行っています。年中の子どもたちは、体を伸ばしたり、曲げたり、止めた

してました。

こうしたわらべうたやリトミック遊びは、豊かな人間性を形成していくうえでたいへん有効なものです。6月に実施したふれあい運動会においても、親子でしっかりと向き合って遊ぶことのできる内容として紹介しました。

『園外保育』 松田町寄 中津川公園へ

7月5日(火)に全園児で松田町寄地区の中津川公園へ園外保育に出かけました。相和幼稚園では年間をとおして、近隣の町の公園などに出かけていきます。中津川では、子どもたちは川の水の流れを楽しんだり、小魚を追いかけてたり、石の中にかくれている生きもの探しに、時間の経つのも忘れて夢中になっていました。相和地区とは違った自然環境の中で、プールでは味わえない川遊びの楽しさを子どもたちは思う存分満喫していました。



まなびやそうわ

No.17

相和小学校



「先生は、タブレット活用名人の6年生！」

1年生に、タブレットの基本操作を教える」

昨年9月に、相和小学校にタブレットなどICT機器と無線LAN環境が整備され、1年がたとうとしています。この恵まれた環境を活用し「子どもたちのよりよい学び」をめざして、授業改善を図ろうと研究を進めてきました。その成果は「情報教育対応教員研修全国セミナー(大阪・東京)」でも報告しました。

現在は、担任・子どもたちが学年に応じて、タブレットや電子黒板などを授業で活用しています。その中でも、高学年の子どもたちは、1人1台タブレットを持ち、タブレットで調べたり撮影したり書き込んだりまとめたりと、さまざまな方法で学習を進めています。お互いに教え合い、日々上達していく子どもたちのタブレット操作のようすには、研究熱心な教員たちも

びっくりしています。

そんな子どもたちの姿から、初めてタブレットを手にする1年生に、6年生が基本操作を教えたらどうかと話し合われました。6年生にとつても、1年生に教えることは、コミュニケーション力を伸ばす大切な学習の場です。1年担任から6年生へのミッション「1年生にタブレットの基本操作をマスターさせよ」は、7月に実行されました。

6年生は相和っ子班活動で同じ班の1年生によりそい、次の5つのミッションをおこないました。①タブレットの電源を入れる ②カメラの使い方 をマスター ③植物や生きものをカメラで撮る ④6年生と記念撮影 ⑤撮った写真を先生に送信。

6年生は「写真が撮れた。」「次は？」など優しく声をかけ、1年生は興味津々にタブレットに向かっています。6年生と1年生がタブレットをはさみ、関わり合う姿はきらきら輝いていました。



町長 発詞

秋の彼岸を迎える



町長
間宮恒行

残暑が厳しい日々がいまだ続くものの、稲作の収穫期に入った。機械技術の進歩によって、近年コンバインなど機械の導入が進んでいる。この暑さの中での作業を可能にしたのは、これら機械のおかげであろう。時代の変化を大きく感ずるところである。

閉口するほどの残暑であるが、「暑さ寒さも彼岸まで」とも言う。今月の19日から秋の彼岸であり、涼しさを感じ、秋の風情を楽しむ季節が到来する。本によると、お彼岸の「彼岸」とは仏教で「覚り」の世界を意味している。私たちの生きる迷いの世界は「此岸^{しがん}」といい、「彼岸」と「此岸」は対照的な世界である。

春と秋には太陽が真西に沈む日があり、阿弥陀如来の極楽浄土はその方角の十億土かたにあると言われている。そこから、年2回、春分と秋分の日に阿弥陀如来の極楽浄土を願って、沈みゆく太陽に向かってお参りするという信仰が生まれたと

言われている。

そこにいつしか、先祖が極楽へ往生できるようなという供養が重なり、現在のお彼岸参りの供養となった。旧盆から1か月余り、多くの人々が先祖の供養のために、また自身や家族、親類縁者の健康や安寧を願い、お墓参りに向かうことだろう。

文明は日ごとに進化を遂げていて、宇宙に行ける時代となったが、昔ながらの習わしを受け継いでいくことも大切である。信じるか否かに関係なく、先祖の前で両手を合わせれば、つらい思いや嫌なことは消え去り、すがすがしい心持ちになるだろう。このような姿がいつまでもみられることを願うのである。



笑顔特派員

スベリー・マキキュリーの

笑顔お届け日誌①

皆さん初めまして！

先日、大井町の笑顔特派員に任命されました、よしもと芸人 こんには計画の杉田宗弘ことスベリー・マキキュリーです。

笑顔特派員：なんだそれ？と思つたそのあなた！説明します！

今回「笑いの力で大井町から元気を発信していく」という活動の特派員として、南足柄市出身で子供の頃から大井町になじみのある私スベリーが任命されたのです。大井町の魅力を発信したり、県が取り組む未病改善の本拠地として活動したり、イベント出演など、いろんなことを全力でやっていきます！

その一環として、これから広報おおいで連載もさせていただくので、まずはスベリーのプロフィール紹介を。



1981年11月5日生まれ、南足柄市出身。南足柄小学校↓南足柄中学校↓小田原高校↓早稲田大学。大学在学中によしもと芸人養成所のNSCへ。芸歴15年目で、同期にはもう中学生やエハラマサヒロなど。相方・田島孝一とコンビ「こんには計画」としても活動しています。

これから田島や特命かながわ発信隊メンバーなどにも大井町に来てもらって、とにかく皆さんとたくさんふれあいたい。あとは観光マップを作ったり、大井町のゆるキャラ・すいつびーのPRをしたり、町民の皆さん出演の動画とかも撮りたい…

ドンドン精力的に！パーンと勢いよく！活動していきますので、どうぞこれからよろしくお願ひします！

9月はアルツハイマー月間
～認知症について考えて
みましょう～



今月は、
小野和美
保健師です

認知症とは？

認知症とは、老いに伴う症状の一つで、さまざまな原因で脳の細胞が死ぬ、または働きが悪くなることよって、記憶・判断力の障害などが起こり、社会生活などに支障が出てくる状態を言います。加齢による物忘れとは異なりま

す。認知症高齢者の数は平成24年で約462万人と言われています。人口の高齢化が進むことで、認知症の方がますます増えると予想されています。

認知症の症状・種類

認知症には、脳の神経細胞が死んでいくことよって直接発生する「中核症状」と、本人がもと

もも持っている性格や環境 人間関係などさまざまな要因がからみ合って起こる「行動・心理症状」の二つの症状があります。【図参照】認知症は、原因や症状の特徴によつていくつかの種類があり、最も多くを占めている「アルツハイマー型」と「レビー小体型」「脳血管性」を合わせて「三大認知症」と言われています。

早期受診と周囲の理解・サポート

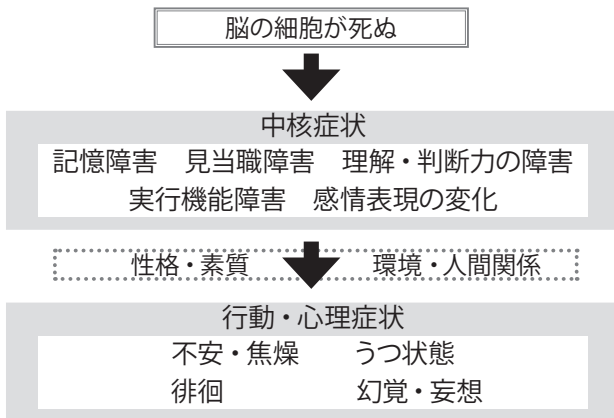
認知症は根本的に改善することが難しいですが、早期受診・治療により症状の進行を緩やかにすることが期待できます。また、正常圧水頭症や硬膜下血腫、甲状腺機能低下症などが原因で認知症状が出ている場合は、病気の治療を行うことで改善が期待できる場合もあります。「もしかして認知症？」と思った場合は早めに受診しましょう。

認知症の人は理解力が低下するものの、気持ちはとても繊細で、不安を感じるの本人です。周囲の人が温かく見守ることで不安や焦りが少なくなり、「行動・心理症

状」が少なくなるでしょう。

町では、認知症の方の介護者家族の交流を目的とした「認知症家族の会」や、認知症の方や家族の理解者を養成する「認知症サポーター養成講座」を開催しています。認知症のことを知りたい方、認知症の家族を介護している方はぜひ参加してみてください。

認知症という病気を理解し、さりげなく自然で優しいサポートを心がけましょう。



まちの文芸

短歌

手術台上 上がりしときに 思ひたり
今は何処ぞ 一生の何処 野村 伸子

京の街恋ふ 病めるわが身は
鎌^{にしん}そば 贈られし夜は しみじみと 加藤 三春

庭中の 草取ることなど なにほどか
葉生ましむるまづの 十八年は 奥津 弘子

俳句

蒼天を 握り固めて 茄子の紺 小野 菊土

川風に 素肌晒して 夏遊ぶ 風間 秀泰

涼しさや 清元に乗せ 見得を切る 坂入清四郎

背を伸ばし 緑深まる 青田かな 廣田 悦子

裏庭の草 知らぬ間に伸びて 夏 二上 光子

日の盛り 辛抱という ボール蹴る 石井千代子



New Books ▶▶▶

【一般書】

- 『覚えない記憶術』
樺沢紫苑／著 サンマーク出版
- 『「ういろう」にみる小田原』
深野 彰／著 新評論
- 『日本の暦と生きていねいな暮らし』
康 光岐／著 あさ出版
- 『ライザップごはん』
RIZAP株式会社／著 講談社
- 『ロープウェイ探訪』
松本晋一／著 グラフィック社
- 『おいしいハーブガイド』
主婦の友社
- 『「すごい!」と思う人の最高の会話力』
吉川スミス／著 大和書房
- 『落陽』
朝井まかて／著 祥元社 そうわ会館に入荷
- 『恋するハンバーグ』
山口恵以子／著 角川春樹事務所 そうわ会館に入荷
- 『すぞろく巡礼』
松崎有理／著 光文社 そうわ会館に入荷

【児童書】

- 『綾瀬はるか「戦争を聞く」2』
TBSテレビ『NEWS23』取材班／編 岩波書店
- 『天文キャラクター図鑑』
渡部潤一／監修 日本図書センター
- 『深海の生物』
藤倉克則／監修 ポプラ社
- 『航空機のひみつ』
小学館
- 『よくわかる貿易』
泉美智子／監修 PHP 研究所
- 『江戸を楽しむ!絵ときなぞなぞ』
岩崎均史／監修 PHP 研究所
- 『日本語あそび学』
稲葉茂勝／著 今人社
- 『ころのともってどんなとも』
最上一平／作 ポプラ社
- 『わんぱくだんのたからじま』
ゆきの ゆみこ／作 末崎茂樹／絵 ひさかたチャイルド
- 紙芝居『いたずらかっぱのきずぐすり』
やえがし なおこ／脚本 篠崎三朗／絵 童心社

☆こちらで紹介した本は、新しく入った本の一部です。最新の情報は、図書館ホームページ [http://www.oitown-lib.jp/] をご覧ください。

▶▶▶ Event & Information

●9月のおはなし会

- 3日(土) (絵本) あなはほるもの おっこちるとこ
(絵本) おおかみと七ひきのこやぎ
- 10日(土) (絵本) ふわふわくんとアルフレッド
(絵本) サリーのこけもつみ
- 17日(土) (絵本) だいくとおにろく
(絵本) ほくにげちゃうよ
- 24日(土) (紙芝居) もりはみんなのたからもの
(絵本) はじめてのおつかい

時間／14:00～14:30

場所／大井町図書館 おはなしのへや

●親子いっしょのおはなし会

- 9月8日(木)
- 時間／10:30～11:00
- 場所／大井町図書館 おはなしのへや

●9月の展示

- 「第155回芥川賞・直木賞」
芥川賞 『コンビニ人間』 村田紗耶香／著
直木賞 『海の見える理髪店』 荻原 浩／著
受賞作家の本や候補になった本、過去5年間の受賞の本を展示します。
- 「防災の本」
9月1日は防災の日。防災に関する本を展示します。
- 「大活字本」
大活字本とは、通常の本よりも大きな活字で印刷されている本です。書庫の本も展示します。

～図書館からのお願い～

図書館では、館内での一切の撮影をご遠慮いただいています。ただし、特別な事情で撮影を希望する場合は、必ず職員までお申し出ください。



おたより紹介

- 「大井町地酒で乾杯推進協議会」大井町には2事業所があり、ここを活かした町づくりにつながるとよいと思いました。
- 小田原の住民ですが、ヤオマサさんで入手し、楽しく読ませていただいています。広報おおい大ファンなんですよ。
- まちがいさがしがいつもすきです。



Q まちがいきがしに 挑戦!

おおいゆめの里花木園3に咲く、さるすべりの写真です。

上と下の写真は、比べると違っているところが5か所あります。どこでしょう？ 写真の数字で教えてください。

■応募方法

はがきに、答え・住所・氏名（ペンネーム）・電話番号・年齢・日ごろ思うこと（町への意見や広報おおいへの感想などなんでもOK）を記入して応募

あて先 〒258-8501

足柄上郡大井町金子 1995 番地

大井町役場 町民課

広報おおい係

締切 9月15日（木）

○応募者の中から、抽選で2名の方に粗品をプレゼントします。

○8月号の答え

1・10・12・17・19

○当選者（応募9通）

チボさん

カメリンママさん

おめでとうございます！

オータムジャンボ宝くじ

1等・前後賞合わせて

5億円

1等/3億円
前後賞/各1億円

発売期間
9/26(月) ~ 10/14(金)

宝くじに関するお問い合わせ ☎03-3535-9085
この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。
公益財団法人 神奈川県市町村振興協会

ありがとう

10周年

あなたとともに これからも

JAかながわ西湘

徹底した基礎学習を
今から始めませんか!

自立応援 個別学習塾

NOTE **NEXT**

ノート ネクスト

TEL 0465-43-9240

<http://note-next.com>

個別学習塾ノートネクスト **検索**

〒258-0018 大井町金手 11-8



9月の行事予定

Schedule of September

日程	事業予定	場所
6日(火)	ぞうさんくらぶ(9:30～)	保健福祉センター
8日(木)	広報づくり研修会(9:30～)	生涯学習センター
	親子いっしょのおはなし会(10:30～)	
	赤ちゃん健康相談(9:30～)	保健福祉センター
9日(金)	3歳児健診(13:00～)	生涯学習センター
	絵本とわらべうたの会(10:00～)	
10日(土)	自然園「自然観察講座」(9:00～)	おおいゆめの里
11日(日)	町議会議員選挙投票日	町内各所
12日(月)	のびっこくらぶ(10:00～)	保健福祉センター
	エンジョイ! マタニティ(13:00～)	
13日(火)	3か月児健診(13:00～)	保健福祉センター
16日(金)	2歳児歯科検診(13:00～)	
	のびっこくらぶ(10:00～)	
17日(土)	子どもキャンプ(1泊)	足柄ふれあいの村
20日(火)	総合相談(10:00～12:00)	役場
22日(木)	せせらぎ自然観察ウォーキング・田んぼ体験(稲刈り)	ひょうたん池周辺
23日(金)	絵本とわらべうたの会(10:00～)	生涯学習センター
25日(日)	町民フットサル大会(9:00～)	ブルックスグラウンド
27日(火)	1歳6か月児健診(13:00～)	保健福祉センター
28日(水)	親子相談(13:00～)	
29日(木)	赤ちゃん健康相談(9:30～)	
	一般健康相談(9:30～)	
30日(金)	生活習慣病予防セミナー(13:30～)	

人口と世帯数 7月31日現在 ()内は前月比

- 人口 男性 8,580人 (1)
女性 8,551人 (△3)
合計 17,131人 (△2)
- 世帯数 6,663世帯 (△6)

お誕生おめでとう 7月16日～8月15日受理

氏名	性別	保護者	自治会
川瀬 珠季 <small>たまき</small>	女	宏治・晶子	新宿
今川 太陽 <small>たいよう</small>	男	将文・希夏	根岸下
田中 悠葵 <small>はるき</small>	男	聡・加奈	坊村

希望者のみ掲載(敬称略) 掲載3件/届出7件

町内交通事故発生状況 7月1日～31日

- 件数 12件 ●死亡 0人 ●負傷 14人

漏水修理当番 生活環境課 ☎85-5011

- 8月28日～9月3日 平石設備工業 ☎82-4711
- 9月4日～10日 木村設備工業 ☎83-5053
- 9月11日～17日 ナカネン ☎83-6625
- 9月18日～24日 石澤管工事 ☎83-4533
- 9月25日～10月1日 矢口水道工業 ☎82-4069

・宅地内の漏水修理代金は、自己負担です。
・土日・祝日の開閉栓はできませんので、引越しをする方は早めに連絡をしてください。

今月の納付

- 保育所保育料9月分
- 上下水道使用料7・8月分
- 下水道受益者負担金2期分
- 幼稚園保育料10月分
- 国民健康保険税4期分
- 介護保険料3期分
- 住宅使用料10月分
- 後期高齢者医療保険料3期分

今月の口座振替日は9月30日(金)です。



税・料金の納付には
安心便利な口座振替を!

(広報担当 K)

編集おおい

ブルックス大井事業所に会場を移してひょうたん祭が開催されました。会場が変わったことで、雰囲気も変わり、どういう祭りになるんだろうという、わくわく感を感じた祭りでした。町制施行60周年、ひょうたん祭開催30周年を記念した打ち上げ花火もあり、例年とは違った形のひょうたん祭を楽しめたのではないのでしょうか。町の笑顔特派員に就任した、よしもと芸人の杉田さんも初お目見えとなり、町内で爆発的な人気を博すよう、これからの活躍に期待します。



御殿場線沿線写真コンテスト

御殿場線および沿線地域の魅力を広く収集し、一層の普及を図ることを目的として「御殿場線沿線写真コンテスト」を開催します。多くの方のご応募をお待ちしています。



1 応募テーマ

- 御殿場線沿線の自然・風景・祭事などを題材とし、電車が走る風景や御殿場線の魅力が伝わる作品

2 応募部門

- 御殿場線沿線の「小田原市」「大井町」「松田町」「山北町」「小山町」「御殿場市」「裾野市」「長泉町」「沼津市」「三島市」の全10部門とし、撮影地により部門を決定。

3 入賞について

- 各部門ごとに優秀作1作品を選出。
- 受賞者には5,000円分の商品券を贈呈。

4 応募規格

- デジタルカメラ・スマートフォンで撮影した作品は、1,000万画素以上の画質で、かつ合成加工などのないものに限ります。
- デジタルデータはJPEG形式で画像要領は3MB以内。
- おおむね3年以内に撮影した作品を対象。
- 未発表または発表予定のない自作品に限ります。他コンテストへの出品（予定）作品は不可。

5 募集期間

- 平成29年1月31日(火)まで。郵送の場合当日消印有効

6 応募方法

- 1人何点、何部門でも応募ができます。
- デジタルデータでの応募を基本としますが、郵送での応募も可能です。
- デジタルデータの場合は、電子メールに作品（JPEG形式）を添付し、応募シートとあわせて事務局（御殿場市企画課）へ送付してください。
- 応募シートは大井町ホームページまたはごてんばせんネットよりダウンロードください。
- 電子メールのタイトルは、「御殿場線沿線写真コンテスト」としてください。
- 郵送の場合は、2L版で印刷し、作品ごとに応募シートを添付した上で、事務局まで送付してください。
- CD-Rなどのメディアでの応募も可能です。
- 提出された作品は原則として返却しません。

7 主催・提出・問合せ先

御殿場線利活用推進協議会（事務局：御殿場市企画課）
〒412-8601 静岡県御殿場市萩原483
電話：0550-82-4421
E-mail：kikaku@city.gotemba.shizuoka.jp
※その他詳細は町ホームページまたはごてんばせんネット（<http://gotembasen.net/info/2612.html>）をご確認ください。

おおい自然園

相和地区高尾七滝付近の 厚い火砕流堆積物

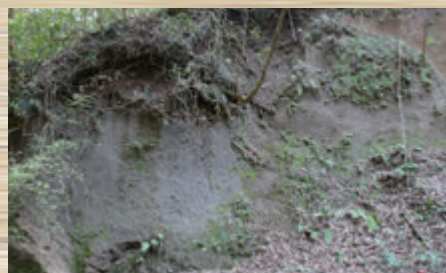
No.75

相和地区、高尾バス停横の沢の2百〜3百m上流には、七滝があり、この付近には白っぽい厚い層でできた崖が出現してきます。この層は、下位から約70cmの厚さの降下軽石層、次に約1mの厚さの火山灰層（6月号で紹介した火山豆石を多く含む層）、上位に約3〜6mの厚さの火砕流堆積物（多摩Tou-1）からできています。

この火砕流堆積物の中には数多くの暗灰色や灰色の軽石、火山岩の岩石片などが観察できます。軽石を割ってみると中の空隙は小さく、入っている主な鉱物は斜長石、輝石、磁鉄鉱です。この火砕流堆積物は、約20数万年前の箱根火山の大噴火によって流れ出したと考えられています。箱根火山は約40万年以前に火山活動を始め、何回も火砕流を噴出してきましたが、その中でも最大規模の火砕流の一つです。

なお、あと一つは、平成26年6月号で紹介した「東京軽石の火砕流」（約6万6千年前）で、二つの火砕流とも横浜市まで達しています。

中村 俊文（県立生命の星・地球博物館 学習指導員）



▲火砕流堆積物のようす